

山形県海面利用協議会議事要点

- 1 開催日時、場所 平成24年2月29日(水) 13:30~16:00
鳥海自然文化館遊楽里 文化ホール
- 2 出席委員数 16名(委員19名中)(別添名簿のとおり)
- 3 議 事

報告事項

- (1) 平成23年度ハタハタの採捕規制に係る山形海区漁業調整委員会指示の発動結果について
・巡回指導、取締結果等
特に意見無し
- (2) 平成24年度火光を利用した遊漁に係る光力制限に係る山形海区漁業調整委員会指示の発動について
特に意見無し

協議事項

(1) 海面利用調整について

①パラシュートアンカーによる流し釣り遊漁について

結論

漁具被害が懸念されるため、お互いに情報交換しながら十分注意してやること。

委員の意見

漁業者 ◇漁具被害が懸念されるため、十分注意してやって欲しい。

◇漁具設置方法等の情報提供はする。

遊漁者 ◇荒天時に風に船を立て安定させる役割もあるため多くの遊漁船が設備している。

◇日中のタイ釣りやキス釣りで使用する時がある。夜間は使用しない。

◇鶴岡田川地区ではしないが、酒田飽海地区ではする人がいる。

◇漁具被害が無いように気をつけるので、漁具の設置方法等の情報提供をして欲しい。

②トローリングについて

結論

遊漁者側からトローリングを認めて欲しいと意見があったのに対し、漁業者側からは、安全面の確保、漁業者の減少につながる等の課題が挙げられ、解禁は難しいと思うが意見は聞く姿勢は持つという事で、今後、話し合いの場を持つ方向でまとまった。

その際には、漁業者の操業の妨げにならない事、安全が確保される事を前提に、各団体で検討する必要がある。

また、話し合いの場の持ち方は公式な会議にこだわらず、関係者間による非公式な会議も視野にいれる。

ジギング等様々な釣り方がある事から、トローリングの定義を明確にする事が必要である。

委員の意見

漁業者 ◇トローリングは、漁業者同士でも事故が絶えないことから、遊漁のトローリングが認められれば事故が起きる可能性が高く危険。

◇トローリングは漁具漁法。漁業者になって初めて認められるものである

◇遊漁は遊びなのだから、生計を立てるために漁業をしている漁業者の事を考え、協力する気持ちや譲り合いの気持ちをもって話し合いに臨んで欲しい。

遊漁者 ◇1ロッド1ルアーまでは認めて欲しい。

◇地域振興という面からも認めて欲しい。

◇他県の実態も加味する必要があるのではないかな。

海レク ◇日本一周する時のまかないとして航行中1本は認めて欲しい。

学識 ◇トローリングの定義を明確にする必要がある。

③その他

遊漁者 ◇ハタハタの資源保護のため産卵床を設置して欲しい。

◇環境保護のため、海を汚さないための話し合いをしてはどうか。

◇親水空間としての海を考え、子供達を育成するための方法も考えてはどうか。

平成23年度山形県海面利用協議会 出欠名簿 (H24. 2. 29)

氏 名		主 な 役 職	選任区分	出欠
堀田 堅志	ほった かつし	遊佐町 副町長	学識経験者	出席
樫尾 浩司	かしお こうじ	東北運輸局山形運輸支局酒田庁舎 次長	学識経験者 H23. 7. 1～	出席
成田 幸司	なりた こうじ	酒田海上保安部 警備救難課長	学識経験者 H23. 6. 1～	出席
富山 まさ江	とみや まさえ	(財) 日本釣振興会山形県支部 事務局	学識経験者	出席
佐藤 廣之	さとう ひろゆき	鼠ヶ関マリーナ ハーバーマスター	学識経験者	欠席
加藤 政敏	かとう まさとし	釣具店経営	学識経験者	出席
伊原 光臣	いはら みつおみ	山形県漁業協同組合 理事	漁業者代表 H23. 7. 1～	出席
池田 幸一郎	いけだ こういちろう	山形県漁業協同組合 理事	漁業者代表	出席
佐藤 喜代一	さとう きよいち	山形県漁業協同組合 理事	漁業者代表	出席
田村 伊佐男	たむら いさお	山形県漁業協同組合 総代	漁業者代表	欠席
本間 満	ほんま みつる	山形県漁業協同組合 理事	漁業者代表	出席
赤塚 信子	あかつか のぶこ	山形県漁協女性部 副部長	漁業者代表	出席
齋藤 賢作	さいとう けんさく	山形県小型船舶安全協会 会長 鶴岡小型船舶安全協会 会長	遊漁者代表	出席
宗 雄司	そう ゆうじ	酒田小型船舶安全協会 会長	遊漁者代表	出席
池田 栄 (代理 富樫弘)	いけださかえ とがしひろし	遊佐小型船舶安全協会 会長 遊佐小型船舶安全協会 副会長)	遊漁者代表	出席
朝比奈 昇	あさひな のぼる	遊漁船協同組合 理事長	遊漁者代表	出席
五十嵐 博	いがらし ひろし	山形県庄内遊漁船協会 副会長	遊漁者代表	出席
後藤 憲二	ごとう けんじ	山形県ヨット連盟 副会長 酒田市ヨット連盟 会長	海レク代表	出席
相星 克文	あいほし かつふみ	山形県潜水協議会 会長	海レク代表	欠席

委員19名 (うち出席16名)

臨席者

氏 名	主 な 役 職
齋藤 辰男	山形海区漁業調整委員会 会長
池田 薫	山形海区漁業調整委員会 委員
本間 直光	山形海区漁業調整委員会 委員
阿部 信彦	山形県海区漁業調整委員会事務局 海区漁業調整専門員
西村 盛	山形県漁業協同組合 漁政対策室長
池田 政幸	遊佐町産業課 課長補佐兼水産林業係長
井口 雅陽	山形県水産試験場 場長
佐藤 泰穂	酒田市農林水産部農林水産課 課長補佐兼水産林務係長
本間 裕	鶴岡市農山漁村振興課 主査
木村 徹	山形県庄内総合支庁水産課 技術技能員

臨席者10名

事務局

氏 名	主 な 役 職
阿部 幸	山形県庄内総合支庁水産課 課長補佐 (漁業調整担当)
長谷川 慎一	山形県庄内総合支庁水産課 漁業調整主査
武田 幸子	山形県庄内総合支庁水産課 主査

事務局3名

出席計29名